

令和3年11月15日
神奈川県剣道連盟

第70回 全日本都道府県対抗剣道優勝大会 神奈川県予選会 要項

- 目的：各都道府県剣道連盟から、年齢別、職業別の代表によって構成されるチームにより、互いの技を競い、その向上に努め、剣道の普及、発展を図る。
- 主催：神奈川県剣道連盟
- 日時：令和4年1月15日(土) 受付9:00～9:30 開会式10:00
※受付で県立武道館利用申告書を提出してください。
※受付終了後、竹刀の目視点検を実施します。
- 会場：神奈川県立武道館 横浜市港北区岸根町725
- 参加料：1,000円
- 申込締切日：令和3年12月17日(金) **【厚木締切：12/10(金)】**
参加料を申込書に添えて、現金書留等で各支部一括でお願いします。
参加者がいない場合も、申込書に「なし」と記入しFAX等で提出して下さい。
- 出場選手資格および選出方法：
 - 神奈川県剣道連盟登録会員であり、年齢、資格の基準は、本大会前日(令和4年4月28日)とする。
 - 神奈川県剣道連盟より、次の7名による1チームを出場させるための選手選考を行う。
 - 先鋒：高校生(男子)(高体連推薦)
 - 次鋒：大学生(男子)(神奈川学連推薦)
 - 五将：●18歳以上35歳未満の男子、警察職員、教職員、高校生、大学生を除く。
 - 中堅：教職員の男子、年齢制限なし(学校剣連推薦)
 - 三将：●警察職員の男子、年齢制限なし
 - 副将：●35歳以上の男子、警察職員、教職員を除く
 - 大将：50歳以上、剣道教士七段以上の男子(県連推薦)
- 試合・審判規則および試合方法：
 - 全日本剣道連盟剣道試合・審判規則と同細則、および主催大会実施にあたっての感染拡大予防ガイドラインに記載の試合方法による。
 - 試合方法はトーナメント戦またはリーグ戦方式により、優勝、第2位を決定する。
 - 試合の組合せは、試合当日、出場選手による抽選により決定する。
 - 試合は3本勝負、試合時間は5分とする。
試合時間内に勝敗が決しない場合は延長戦を行い、先に一本取った者を勝ちとする。
なお、延長に入ってから試合時間は3分区切りで行い、延長3回につき5分の休息をとる。
※状況により、試合時間及び、時間内に勝負が決しない場合の勝敗の決定方法が変更になる場合があります。
*** 試合中は面マスク、シールドを必ず着用してください。**
(面マスクは口と鼻を確実に覆うものとする。シールドは口元を覆うものとし、形状の指定はしない。)
*** 試合中以外の場合も市販マスク又は面マスクを必ず着用してください。**
- 選手出場者の決定方法：
推薦選手4名と、各優勝者の3名を出場者とする。

10. 剣道用具の取り扱いについて

予選会における、剣道用具の取り扱いについては、安全性・公平性の観点から以下のとおりとする。

- (1) 竹刀については次の事項を遵守すること。
 - 竹刀の長さ(全長・先革長)、重さ、太さ(先革先端対辺直径値および先端より8cmのちくとう部対角直径値)は、表1、表2 および図のとおりとする。
 - ピース(四つ割り竹)の合わせに大きな隙間のあるものや安全性を著しく損なう加工、形状の変更したものの使用は認めない。
- (2) 小手については次の事項を遵守すること。
 - 小手は、こぶしと前腕(肘から手首の最長部)の1/2以上を保護し、安全性を保つため小手頭部および小手ぶとん部は十分な打突の衝撃緩衝能力がある。
 - 小手ぶとん部のえぐり(クリ)の深さについては小手ぶとん最長部と最短部の長さの差が2.5cm以内である。
- (3) 面については次の事項を遵守すること。
 - 面ぶとんは安全性を保つため、肩関節を保護する長さがあり、十分な打突の衝撃緩衝能力があるものとする。
- (4) 剣道着については次の事項を遵守すること。
 - 剣道着の袖は、安全性を保つため、肘関節を保護する長さを確保すること。(構えたときに肘関節が隠れること)

表1 竹刀の長さ、重さ、太さ

長さ (全長)	重さ	太さ	
		先端部最小直径	ちくとう最小直径
120センチメートル以下	510グラム以上	26ミリメートル以上	21ミリメートル以上

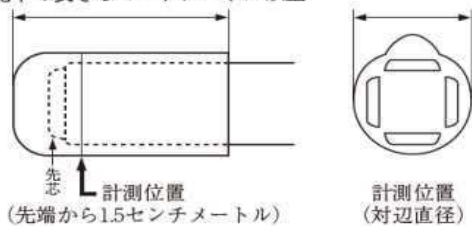
表2 二刀の場合の竹刀の長さ、重さ、太さ

	長さ (全長)	重さ	太さ	
			先端部最小直径	ちくとう最小直径
大刀	114センチメートル以下	440グラム以上	25ミリメートル以上	20ミリメートル以上
小刀	62センチメートル以下	280~300グラム	24ミリメートル以上	19ミリメートル以上

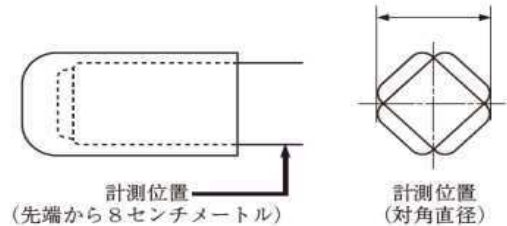
図 竹刀の先革長、先革先端部最小直径値、ちくとう直径値の計測方法

<竹刀の先革長、先端部最小直径値の計測方法>

先革の長さ5センチメートル以上



<ちくとうの最小直径値の計測方法>



11. 安全対策：出場者は、健康管理に留意し、事故防止につとめること。

12. 注意事項：以下に該当する場合は参加できません。

(ア) 基礎疾患のある者

※基礎疾患のある者とは、「糖尿病、心不全、慢性閉塞性肺疾患(COPD)、透析を受けている方、免疫抑制剤や抗がん剤等を用いている方など」をいう

※これらの者が理由あって参加する場合は、主治医の承認を得るものとする

(イ) 発熱のある者(個人差があるが、一般的には37.5度以上ある者をいう)

(ウ) 咳・咽頭痛など風邪の様な症状がある者、その他体調がよくない者

(エ) 同居家族や身近な知人に感染が疑われる方がいる場合

(オ) 過去14日以内に政府から入国制限、入国後の観察期間を必要とされている国、地域等への渡航又は当該在住者との濃厚接触がある場合